2019 年度実施概要

学校名

釧路市立興津小学校

採択活動名

環境に優しく　～海の環境を守れ～

取り組みの概要

本校は海岸沿いにある学校であり、これまで豊かな自然環境を活かした教育活動を推進してきた。その活動の一つとして海岸清掃を全校児童、教職員、保護者、地域の方々で行い、たくさんのゴミを集めてきた。近年、海洋プラスチックなど海洋環境問題についての現状や対策などについて報道されることが多くなり、児童の関心も高くなって来ている。そこで 5 年生において、これまでゴミ拾いのみの活動であった興津海岸清掃を窓口にし、総合的な学習を中心に環境教育の単元づくりを進めていくこととした。また、補助活動として 3 年生で「釧路市水産資料室」を見学し、釧路港の漁業について学習を深めながら、その学習成果を発表することで「海を大切にしよう」という思いを共有することを目指した。そして 6 年生においても釧路市水産業対策協議会の協力を得て、釧路の魚を使って調理実習を行う「おさかな教室」を実施し、豊かな海を実感しながら海洋環境の保全について考えるきっかけづくりを行った。

単元計画（5 年生）

1　興津海岸清掃

・これまで行ってきた興津海岸清掃を通して、新たに「環境」という視点を与え海洋環境に興味をもたせる。

2　興津海岸の自然を調べよう

・興津海岸の自然環境を調査し、海藻の多様性に気づく。

3　世界の海を調べよう

・タブレット端末やパソコンでインターネット検索を行ったり、図書や専門書などを利用したりしながら海洋環境問題について理解を深める。

4　課題解決に向けて考えよう

・課題解決に向けて、自分たちにできることを考え、意見の交流を行う。

※今年度は JICA の訪問があり、そこで環境問題についてアフリカの方々と交流することができた。

5　情報を発信しよう

・調べたことや考えたことなどをポスターや新聞などにまとめ発信する。

補助活動(3 年生)

1　釧路市水産資料室（通称　マリントポス）を見学し、釧路市の水産業について学習を深める。

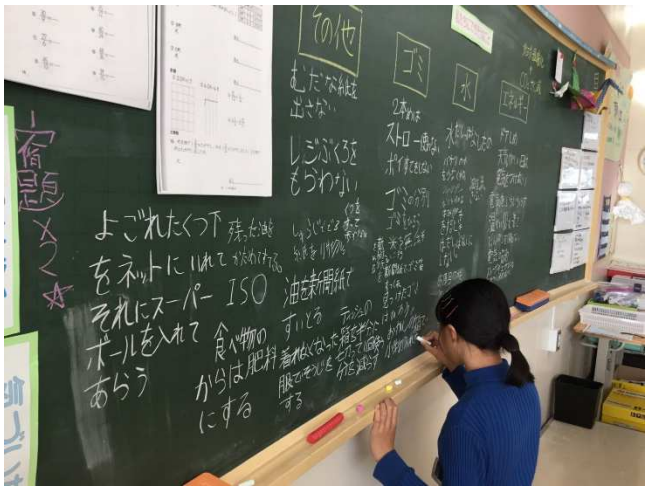
2　学習したことを、新聞やポスターにまとめ廊下に掲示する。

補助活動（6 年生）

1　釧路の水産業について知ろう

2　釧路の魚を調理しよう

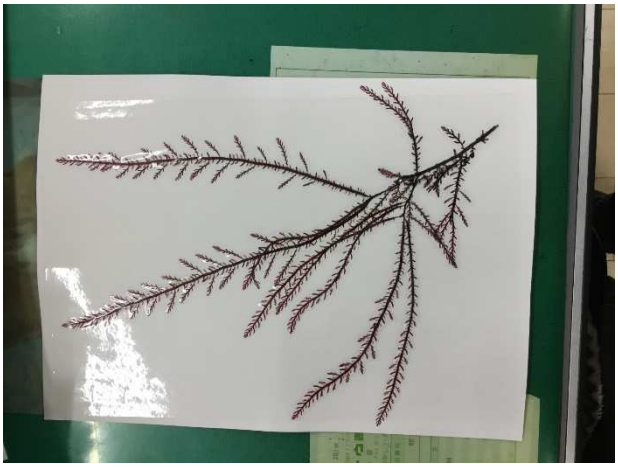
活動中の写真


その他
ゴミ
水
宿題
よごれたくつ下をネットにいれてあらう
それにスーパーボールを入れて
ISO
食べ物のからは肥料にする
油を再開して

海洋ごみは どこから？ どこへ？
水のよごれ
マイクロプラスチック
想・考察
使う？ 使わない？

プラスチック 使う？ 使わない？
ペットボトルは
マイクロプラ

海洋ごみによる 害



実施単元名　※実施した単元の数に応じて記載してください

1　環境に優しく　～海の環境を守れ～　（5 年生）